



安全だより

No.58

公益社団法人大館市シルバー人材センター
安全・適正就業委員会



転倒・交通事故対策！

～足元・歩行・運転にはご注意を～

◎転倒災害防止のキーワード

NO	キーワード	対処
1	滑り（すべり） 	<u>雪道は適した靴で歩行する。ゴム底が良。</u> 狭い歩幅でゆっくり歩く。自宅トイレやお風呂場も大変危険です。滑り止めマットを有効活用してください。また「つるつる路面」を歩く際は、すり足のような歩き方で歩行してください。
2	つまずき 	床にデコボコや段差があり、つまずいて転倒したという事例も多くあります。また放置されていた荷物などにも十分気を付けてください。 <u>冬期間は暗くなるのが早いです。</u> 夜間の歩行は大変危険ですので、明るい場所を歩く、もしくはなるべく控えるようお願いします。
3	踏み外し 	<u>階段の踏み外しによる事故も多数あります。</u> 一段一段確かめながら、昇り降りには慎重にお願いします。また、手すりがある場合は手すりを掴んでバランスを保ってください。

高齢者の転倒・転落事故は骨折や外傷等の重傷事故になりやすく、これが原因で介護が必要な状態になる可能性があります。ご自宅でも十分注意してお過ごしください。



！交通事故注意！

県内では、12月に入ってから歩行者が車にはねられる交通死亡事故が3件発生し、いずれも65歳以上の高齢者が犠牲になっています。大館市でも12月3日午後5時20分頃、比内町扇田で歩行中の65歳男性が車にはねられ死亡するという事故が発生しました。

冬期間は午後4時を過ぎると薄暗くなってきて、見通しも悪くなります。会員の皆様は、なるべく夜間の外出は控えて、交通事故には十分注意するようお願いします。

※政府広報オンライン参照 ①高齢者の事故割合 ②運転中の事故の種別

